

「地域医療連携 NEWS」発刊に際して



名張市立病院 院長
藤井 英太郎

地域の医療機関の先生方におかれましては、日頃より当院の医療連携にご理解、ご協力を賜っておりますことを心からお礼申し上げます。

さて、当院は平成9年の開業以来、地域の医師会の先生方のご支援をいただきながら、地域の中核病院として、平成24年には、地域医療支援病院の承認、平成25年には災害拠点病院の認定を受け、さらに平成25年には「在宅医療救急システム」の運用の開始や、平成26年には24時間365日の「小児救急医療センター」を開設するなど、地域医療に貢献できるよう役割を果たしてまいりました。

また、超高齢社会に対応するため、だれもが住み慣れた地域で自立した生活が営めるよう「地域包括ケアシステム」の構築が求められるなか、令和2年4月には、5階病棟41床を「地域包括ケア病棟」に転換いたしました。この病棟は、医師だけでなく多職種が地域の皆様と連携し在宅復帰を応援する役割を担っています。

こうした中、令和2年度の医療法改定では、地域の医療機関が、それぞれの役割をと担いながら、連携を強化することが重要であるとし、200床以上の地域医療支援病院に対して医療機関の機能分担を目的とした初診時選定療養費（5,500円）が義務づけとなりました。

当院は、もとより地域の先生方との紹介を中心とした紹介型の病院として運営してまいりましたが、今後さらに、役割分担を明確化し、紹介・逆紹介機能を推進し、地域の2次病院として救急をはじめとする急性期疾患の対応や地域包括ケア病棟の特徴を生かした療養患者の受入を行ってまいりたいと考えております。

先生方と連携をさせていただくにあたり、これまで、当院の診療体制の変更や、院内のご紹介等については、当院の広報誌「きらり」を通じてご紹介してまいりましたが、より当院のことを知っていただくために、医療機関の皆様方に向けた情報誌「名張市立病院 地域医療連携 NEWS」を発刊し、定期的に情報をお届けしたいと存じます。

新型コロナウイルス感染症が急拡大しているなかではありますが、感染対策を最優先しつつ地域医療を地域の先生方と共にしっかりと守っていきたいと考えております。この「地域医療連携 NEWS」が、当院と開業医の先生方をつなぐ情報誌として、当院へご紹介いただく際のお役に立てることを期待しています。

基本方針

1. 患者様の権利を尊重し理解と納得に基づく良質で安心できる医療を行います。
2. 地域の診療所、病院と連携して、地域医療、救急医療の充実に努めます。
3. 地域に開かれた病院を目指し、ボランティア、学生等を進んで受け入れ、市民との交流に努めます
4. 公共性と経済性を考慮した健全な病院経営に努めます。
5. 初心を忘れず、日々研鑽し、働きがいのある明るい病院を創造するよう努めます。

メデイ☆ナバ



あれこわい ちょっと知っとこ 健康チャンネル

名張市立病院は、令和2年11月よりケーブルテレビにて、今起きている健康問題や高齢化に伴った健康維持などをテーマに、市民の皆さまに医療情報を3カ月毎に発信しています。日常にお役に立てる医療情報を盛りだくさん配信していく予定です。市民の皆さまの生活に寄り添った情報配信、愛される番組を目指します。

(※放送終了分につきましては、名張市立病院ホームページからもご覧いただけます。)

第1回

R2年11月
放送終了

新型コロナウイルス感染症 と季節性インフルエンザ

出演:感染症専門医 今井 雄一郎 先生
感染管理認定看護師 城村 裕一 氏

当院の感染症を専門とする医師および看護師が、前半では、新型コロナウイルスとインフルエンザの特徴と正しい知識を、後半では、感染症の予防についてわかりやすく説明しています。



第2回

R3年2月
放送終了

狭心症と心筋梗塞について

出演:循環器専門医 武内 哲史郎 先生
理学療法士 杉本 寛樹 氏
管理栄養士 石田 聰子 氏

当院の循環器専門医による心疾患の症状、治療方法について、また理学療法士による予防に役立つ体操・運動について、また管理栄養士による免疫力アップに役立つ食生活について、わかりやすく説明しています。



第3回

R3年7月
放送終了

認知症

出演:認知症看護認定看護師
福田 敬乃 氏

当院の認知症看護認定看護師が、認知症の診断方法や治療方法、また予防方法についてわかりやすく説明しています。また認知症セルフチェックの紹介や、介護される家族の方の相談窓口などを紹介しています。



第4回

R3年8月
より放送中

熱中症の 予防と対処方法

出演:総合診療科医師 笹本 浩平 先生

当院の総合診療科医が、熱中症の予防法と適切な対処法をわかりやすくお伝えします。

前半では一般的な熱中症について、後半ではコロナ禍における熱中症について解説します。



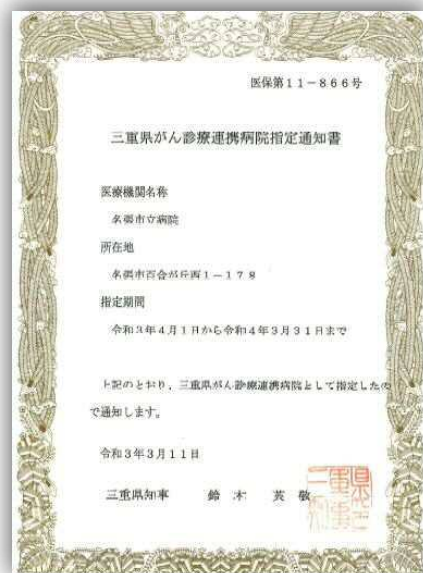
三重県がん診療連携病院に指定されました

当院は令和3年3月11日に、三重県知事より「三重県がん診療連携病院」に指定されました。「三重県がん診療連携病院」とは、がん医療の均てん化をはかるため、本県におけるがん診療連携の充実をはかり、安心かつ適切な医療が提供されることを目的として三重県が指定を行うものです。

当院は、三重大学医学部附属病院をはじめとする「がん診療連携拠点病院」との連携をさらに強化し、病院機能に応じたがん診療を提供します。

がん疾患に対する手術・化学療法などの治療を行い、必要時には放射線治療や緩和ケアなどを受けていただけるよう、積極的に他の医療機関と連携し適切な医療を効率的に提供します。

なお、院内に「がん相談支援センター」を設置し、がん患者さまやそのご家族のご相談にも応じていきたいと考えています。



がん相談支援センター
(医療福祉相談室内)

相談日：月曜～金曜（祝日・年末年始除く）
相談時間 8時半～17時 ※予約制



新しいCT装置「Revolution Maxima」を導入しました

令和3年4月より、第2CT室に新たに64列GE社製CT装置“Revolution Maxima”を導入いたしました。この装置は優れたハードウェアと画像処理技術を搭載したことにより、従来の装置に比べて低被爆で高画質の検査を行うことが可能となりました。

さらに、新しい機能として金属による画像への影響を改善するソフトを搭載いたしました。これにより体内にある人工関節等からの金属アーチファクトが低減可能となり診断の一助になり得ることが期待されます。

既存のCT装置と2台体制になることでスムーズに地域の先生方からのご依頼にお答え出来るようになりましたので、ご利用くださいますようお願い申し上げます。



PCR検査機器「ID-NOW™」を導入しました

新型コロナウイルス検査装置「ID-NOW™インスツルメント（アボット社製）」を導入しました。ID NOW™は、独自の等温核酸増幅技術により、短時間（1件あたり約15分）で遺伝子検査の結果を得ることができます。現在、ID NOW™4台体制で検査を行っており、新型コロナウイルスの感染の有無について、診断をすることが容易になりました。

また、自覚症状はないが感染の有無を調べたい方を対象とした「自費検査」も行えるようになり、渡航前のPCR検査が必要な方にも検査を行うことができるようになりました。

本検査装置を有効活用し、地域の方のため感染拡大防止に努めてまいります。



病診連携室

部門のご紹介

令和3年7月より、地域医療連携室に、「入退院支援室」「医療福祉相談室」「病診連携室」の3つの室を設けました。その中の「病診連携室」は、事務職4名体制で、地域の開業医の皆様とのパイプ役として、ご紹介の受付や、返書の発送を通じ、紹介・逆紹介を推進するとともに、「連携室NEWS」や「診療科のご案内」など開業医の皆様のお役に立てるような病院情報の発信をしております。

また、ご紹介いただいた患者さまの問い合わせにも対応しております。病診連携について、ご質問やご意見がございましたら、遠慮なくお知らせくださいますようお願い申し上げます。

地域医療連携室職員体制

病診連携室	事務4
入退院支援室	看護師4・事務1
医療福祉相談室	社会福祉士3

外来診療体制のお知らせ

2021年9月1日現在

※各診療科案内については、当院ホームページにてご案内しております。
※都合により担当医師の変更・休診となることもあります。

診療科	月		火		水		木		金	
	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後
内科	総合診療科	●若林・村上	内堀 岩佐	●宮崎	●岩佐・大西 竹田		●近藤	笹本 村上	●岡島 (10時~)	
	消化器内科	●篠原	常岡	●小島	常岡 小島	●篠原 我山	●我山 篠原		●小島 我山	
循環器内科		●武内 赤塚		●藤井		●廣田	藤井 武内		●赤塚 廣田	
内科 専門外来	腎臓内科			鈴木			の村 (第1・3・5)			
	脳神経内科	宇都宮							佐羽 (第1・3・5) 新堂 (第2・4)	
	糖尿病外来								堀田	
	泌尿器外来	西川								
呼吸器内科				上浪			西井 (第2・4) 藤原 (第1・3・5)			
外科		●山村 甲嶋				●福浦		●福浦 山村	●甲嶋 福浦	
乳腺外科			中村		中村		中村		中村	
皮膚科			松嶋							
脳神経外科		●佐藤 井田		●田中 井田		●佐藤 井田			●田中 井田	
整形外科		●園田 森本		●上田 園田		●上田 森本		●森本 園田	●園田 上田	
小児科		●須藤 ●荒田	須藤 (健診・シナス)	●小林 ●今井 ●寺嶋	寺嶋 (予防接種)	●須藤 ●呂	荒田 (予防接種)	●荒田 寺嶋	●呂 今井	寺嶋 (予防接種) 今井 (予約)
小児専門外来			東(第2・4) (食物アレルギー) 須藤 (てんかん・低身長)		呂 (アトピー・喘息)		須藤 (てんかん・低身長)			
小児発達支援					小林			小林 小林 (第2・4・5)	小林	
眼科		●布目		●佐々木 佐々木		●佐々木 佐々木		●佐々木 佐々木	●生杉 生杉 (予約)	

編集後記

新型コロナウイルス新規感染者数の報告を、恐る恐る確認する日々が続いていますが、第5波が最後の山であることを信じて、スタッフ一同、職務にあたっています。そんな中ではありますが、病診連携室は、開業医の先生方と病院をつなぐ窓口として、新しくスタートします。まだまだ十分な対応はできないと思いますが、どんなことでも遠慮なくお尋ねください。

名張市立病院

発行責任者：病院長 藤井英太郎

発行担当部：病診連携室

〒518-0481 三重県名張市百合が丘西1-178

TEL (0595) 61-1100 Fax (0595) 64-7999

